

| | |
|---------|--|
| タイトル | 教育学部国語教育専攻 前期日程「国語小論文」 |
| 評価のポイント | <p>「国語小論文」では、日本語のしくみや日本語を用いた文化に関する総合的な力を問う、課題の理解力、論理的な思考力、発想の豊かさ、文章表現力などを評価した。評価に当たっては、以下のような点を特に重視した。</p> <ul style="list-style-type: none">・問題文の内容をよく理解し、設問意図に沿った解答ができているか。・問題のテーマに関連した基礎的な知識をもっているか。・解答の記述に当たって正しい論理の運びができているか・解答の論旨が明快であるか。・適切な表現ができているか。具体的には、誤字・脱字はないか。文章に乱れはないか。・制限字数を満たしているか。極端に短い答案になっていないか。 <p>加えて、それぞれの問では、次の点を満たす必要がある。</p> <p>①：「漢字の長所」と「弱点」について、本文を的確に読み取り、整理したうえで、それに基づいて論述できているか。</p> <p>②：「文学における虚構性」について本文をふまえたうえでの確にとらえ、自分の体験に基づいて論述できているか。</p> <p>出典</p> <ul style="list-style-type: none">・石黒圭『語彙力を鍛える』光文社新書（2011）・渡部泰明『和歌とは何か』岩波新書（2000） |